

広報 今帰仁なきじん

1999
12月

毎月1日発行

NO.289

●今帰仁村の人口

男4,840人(+2) 女4,780人(0) 計9,620人(+2)
世帯数3,351戸(+5) 平成11年10月31日現在

今帰仁御神



466人の消防団員が横隊

秋の全国火災予防運動

「危ないよ ひとりばっちにした その火」を統一標語に、十一月九日実施された秋の全国火災予防運動は、午前六時三十分のサイレンの合図で招集され、七時には各部落ごとに四百六十六人の消防団員が横隊。上間博安村長、運天政徹村議会議長、大城勝助役らによる特別点検が行われ、整列した消防団員の間を巡回して服装をチェックした。

上間博安村長は「消防職員並びに消防団員の皆様は消防の職務を再認識し、村民生活の安全確保のためさらなる努力をお願いしたい」と訓辞を述べた。

今帰仁村民憲章

一、みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
一、みんなでつくろう おいとやすらぎのある村を
一、みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
一、みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
一、みんなで築こう 平和で明るい活力のある村を



経歴
(功績に関係のある事項)
村役場職員（38年）
うち課長（1年）

新城 堅一氏（64才）
今帰仁村字玉城209



経歴
(功績に関係のある事項)
農業委員（12年）
うち会長（4年）

内間 利三氏（53才）
今帰仁村字諸志208-5

【村教育功労者】



経歴
(功績に関係のある事項)
村社会教育委員（9年）
村心身障害児適正就学委員（1年）
村公民館運営審議委員（9年）
今帰仁中学校校長（2年）

座間味敏男氏（69才）
今帰仁村字運天1234



経歴
(功績に関係のある事項)
村公民館運営審議委員（4年）
村心身障害児適正就学委員（4年）
村社会教育委員（4年）
村教育委員会教育委員長（4年）
兼次小学校校長（4年）

與那嶺 猛氏（69才）
今帰仁村字天底72



経歴
(功績に関係のある事項)
村体育指導委員（18年）

大城 學氏（57才）
今帰仁村字仲宗根274-2



経歴
(功績に関係のある事項)
村教育委員会教育委員（8年）
うち委員長（2年）

知念 孝俊氏（58才）
今帰仁村字湧川1719



経歴
(功績に関係のある事項)
村文化財保存調査委員（17年）
村城跡調査研究整備委員（14年）
村歴史資料館設立審議委員（2年）
今帰仁城跡基本構想計画策定検討委員（1年）

故村上仁賢氏
今帰仁村字兼次944



経歴
(功績に関係のある事項)
村歴史資料館設立審議委員（5年）
村歴史文化センター運営協議委員（3年）

親川 繁氏（77才）
今帰仁村字今泊136



経歴
(功績に関係のある事項)
村社会教育委員（12年）
村公民館運営審議委員（10年）

故名城政健氏
今帰仁村字今泊4573

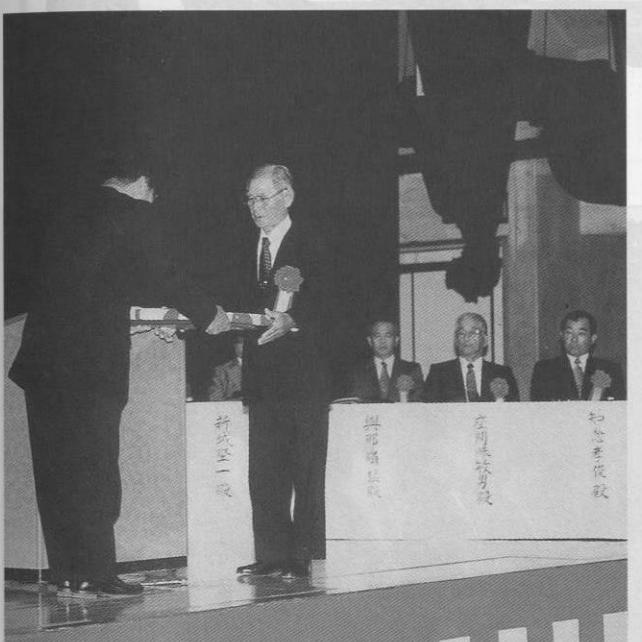


経歴
(功績に関係のある事項)
村立学校統合調査研究委員会委員長（2年）
湧川小中学校校長（2年）
村学力向上対策委員

故島袋政春氏
今帰仁村字与那嶺460

平成十一年度村政功労者
並びに村教育功労者の表彰式
が十一月五日、村コミュニティセンタで開かれ、本村の行政、教育、文化、社会福祉の分野で功績のあった十四人に上間博安村長と大城藤夫村教育長から表彰状と記念品が贈られた。式典と祝賀会には、受賞者の家族や関係者大勢が駆け付け祝福した。

式典で上間博安村長は「本村が歴史と緑に恵まれた文化として着実に発展しているのも皆様のおかげ」と、労をねぎらった。続いて大城藤夫村教育長は「村民のリーダーとして今後とも村政の発展、教育の振興に向けてご指導をお願いしたい」とあいさつした。



▲村政功労者・村教育功労者表彰式

関係者大勢が祝福 教育功労者六氏、教育功労者八氏を表彰

また、受賞者を代表して與那嶺猛氏が「私たち十四人は、それの当然の職務をこなしてきただけ。今回の受賞は私たちが受けたものではな

く、与えられたものとして、これからも村のために役立つことがあれば頑張っていきた

い」と感謝のことばを述べた。

村政功労者は次の方々です

【村政功労者】



経歴
(功績に関係のある事項)
選挙管理委員（20年）

玉城 善達氏（75才）
今帰仁村字古宇利180



経歴
(功績に関係のある事項)
兼次中学校校長（2年）
村社会教育指導員（6年）
県ホッケー協会副会長（6年）
県ホッケー協会会长（12年）



経歴
(功績に関係のある事項)
選挙管理委員（13年）
うち委員長（8年）

故嘉陽 宗武氏
今帰仁村字湧川1851



経歴
(功績に関係のある事項)
選挙管理委員（12年）
うち委員長（4年）

真栄田義男氏（76才）
今帰仁村字越地18



華麗な舞踊を披露した。また、今回は道ジユネーも行われ、今帰仁中学校からコミニティセンターまで旗頭を先頭に華やかな行列が目抜き通りを練り歩き、多彩な踊りを繰り広げるたびに道ゆく観客から大きな拍手が送られた。

『村文化祭、健康まつり』 多彩な催しで元気わう

て」のスローガンで行われた健康まつりは、運動指導師による健康づくり操体法、母子保健事業の紹介、食生活相談などの他、国民年金や来年四月からスタートする介護保険制度をわかりやすくパネル展示し、参加者の理解を深めた。

また、崎山共同売店から保健センターまで約六キロのコースで村民歩け歩こう大会も行われ、参加者百五十人がさわやかな汗を流しながら健康新たに励んだ。



▲健康づくりに理解を深める参加者（健康まつり）



▲納税状況報告をする仲村文治税務課長

納税優良の17字を表彰
税の作文・標語
コンクールも実施
「納税表彰式」

上
げ
た
字
を
表
彰
し、
税
に
対
す
る
認
識
を
深
め
よう
と
十一
月
十
八
日、
平
成
十
一
年
度
納
税
表
彰
式
が
村
中
央
公
民
館
で
開
催
さ
れ、
村
内
各
字
の
区
長
を
は
じ
め
て
見
守
る
中、
上
間
関
係
者
多
数
が

A black and white photograph of a formal meeting. A man in a suit stands at a podium on the right, speaking into a microphone. Several other people are seated at a long table in front of him, looking towards him. The background features a large banner with Japanese text.



▲100%納付で表彰される
玉城恆兼次区長

秀賞に作文の部で与那翼君（今帰仁中三年）と翁長茜さん（北山高一年）が、標語の部で山川大輝君（天底小六年）と當間若菜さん（今帰仁中二年）がそれぞれ選ばれた。

の七カ字と九十五%以上を達成した今泊、諸志、越地、謝名、仲宗根、玉城、天底、勢理客、上運天、古字利の十カ字。

また、税の作文・標語コンクールには、作文の部に三十点、標語の部に三百八点の九点、審査の結果、憂心募があり、審査の結果、憂

部活動と程

湧川由3年 辺野喜一 奈津子

「残りわずかとなつてしまつた部活動」と思うことが畠近よくあります。放課後毎日練習に行く時も、大会の会場に向かう車の中でも今までじわつたことのない寂しさが、こみあげてきます。

湧川中は男子のテニス部と女子のバスケット部だけしかありません。私ももちろんバスケット部に所属しています。一年生のとき、センターのボジションのやり方を教えてもらいましたが、最初はなかなかうまくできませんでした。でも、ねばり強く一生懸命、自ら練習をやつたおかげで、コートにほめられるほど上達しました。一年生になつたらもつともつとうまくなりたい、そのためにはもつと練習をしなければ……と、私のやる気はどんどんふくらんでいきました。しかし、その頃から、私の貧血はひどく、このまま部

活動を続けることができなくなりました。今からどんどんうまくなって、試合で活躍したいと、いう私の夢は現実にかなうことはその時なくなり、私のやる気も一気にしぼんでしまったような気持ちになりました。しばらく落ち込んだ日が続きましたが、私はやっぱりバスケットが好きで、また練習に励む友人たちの姿を見て、マネージャーとしてみんなの縁の下の力持ちになつてあげようと思い頑張ることにしました。それでも時には、どうしてこんなことを私がと、思うともありました。また、私の仕事は練習がスムーズにいくと、うにボールだしをしたりするだけで、みんながどんなにいつも何もしてあげられないような気がして一緒に練習することのできなかつてしまい、決して試合にでることのないマネージャーをしてしなければならなくなりました。

ることはたくさんありました。そんな時は、みんなのためチーム目標を実現するために、これは私にしかできないことがあります。私は私のポジションで一生懸命頑張ればいいんだと自分自身に身に言いきかせてきました。

私達は、四月の強化大会まで一勝もすることができますませんでした。公式戦はもちろん練習試合でさえも勝ったことはありませんでした。一勝と目標を掲げているだけで、何を具体的な取り組みはしなかつたのです。今思えば、そんなままで自分が自分達にあつたから勝もすることができなかつたのだと思います。男子テニス部が何回か優勝し、数々の好成績をおさめていくその陰で、私達もやつと、このままではいけないという事に気がつき始め、キャプテンを中心朝練週に四回の2km走を行なうメニューをつくり、壁に張ったそれを達成するために、チーム一

けていましたが、一勝にかけるみんなの思いが後半、逆転勝利という大きなドラマを生みだしたのです。その瞬間、みんな飛びあがって喜び涙があふれでました。たった一勝のことだつたけれど、チームにとっては優勝と同じぐらい、それ以上の中止のある勝利でした。

この部活動を通して、私は数えきれないほどの多くのことを学ぶことができました。バスケットの楽しさはもちろんのこと、お互いのミスをフォローできるチームワーク、最後まであきらめずに頑張ること、目標をもちそれに向かって努力することの大切さなどです。それらの多くの経験は、これから私の人生に一つも欠くことのできない大きな力になるものと確信しています。

今は六月に行われる三年生最後の大会、夏季総体にむけて部員が心を一つにして練習にはげむ毎日です。あの感動と最後の一勝を目指して。

第十七回 青少年の主張大会

丸となつて強化大会一勝を目指しました。その結果、大会では十対二十七大差で前半負

嘉陽宗平さん、嘉陽宗法さんの功労者表彰を盛大に祝う、呉我山

呉我山区（島袋祐太郎区長）は民生委員として長年にわたり地域住民の福祉向上に尽力し、これまで数々の民生委員功労者表彰を受賞した嘉陽宗平さん（呉我山四二二）と字老人クラブをはじめ村老連の発展に大きく貢献し、このほど老人クラブ育成功労者表彰に輝いた嘉陽宗法さん

（呉我山五九）の受賞を字を挙げて盛大に祝った。

島袋祐太郎区長は「お二人の受賞は呉我山の誇りでありながら村発展のために頑張つて下さい」とあいさつ。

祝賀会は幕開けのかぎやで

風を皮切りに多彩な余興で二

人の受賞に花を添えた。



▲側溝蓋移動機を試運転する前田吉仙さん

前田吉仙さんが側溝蓋移動機を発明 経費節減に期待

村内のいたるところにある道路の側溝。これは管理が悪いと水の円滑な流れを妨げ、側溝からあふれ出した水が通行などに支障をきたすことがよくある。しかしこの側溝を清掃するとなると、重量が五十キロから六十キロもあるコンクリート製の蓋を取り外さなければならず、これまで小

くある。しかしこの側溝を清掃するとなると、重量が五十キロから六十キロもあるコンクリート製の蓋を取り外さなければならず、これまで小

型の重機などを使用して作業が行われていた。今回、前田吉仙さん（仲根一七六）が発明した側溝蓋移動機は、手押し用のハンドルがあり、後輪に二個、前輪としてキャスターが一個ついている。作業時には側溝蓋をつかんだ状態で押したり引いたりして移動できるように工夫されている。

現在、前田さんは特許出願中で会社や村役場、各公民館などに試運転を呼びかけ、その効果を期待している。

郡陸上競技大会(本村選手団)総合3位



▲グリーン上でボールを操るゴルファー

ゴルフアーカイブ人スポーツの秋を満喫 村親善チャリティーゴルフ大会

今回で第十四回目を迎える村親善チャリティーゴルフ大会が十一月十五日、嵐山ゴルフ俱楽部（パー72）で開催された。今大会は村社会福祉協議会の活動資金造成が目的。コンペには沖永良部の知名町の皆さんをはじめ村内外からゴルファー二百二十二人（55パーセン）が参加。午前十一時半、上間博安村長ら四人による始球式が行われた

後、参加者は気の合った仲間同志和氣あいあいとプレーを楽しんだ。また、午後六時半から村コミニティセンターで開かれた表彰式は、いつもの光景ながら参加者全員が上位入賞者を称え、お互いの親睦を深めた。大会には多くの方々から商品などの寄贈がありました。なお、収益金七十万円が村社会福祉協議会に寄付された。

老人婦人スポーツ大会 走って、演技して広がる交流の輪

スポーツを通して老人婦人の体力の保持増進と相互の融和を深めようと十月二十四日第二十五回老人婦人スポーツ大会が村営グラウンドで行われた。大会は、老人婦人をはじめ多くの家族連れが参加した。

本村選手団は各種目に上位入賞を果たし、総合三位（男子二位、女子三位、壮年三位）に輝いた。特に男子走り高跳びの嘉陽正人選手（玉・呉）は自己記録を大幅に更新する1メートル95で優勝した。

（仲宗根）と島袋恵子さん（諸志）が力強く選手宣誓をした後、選手全員が運動場いっぱいに広がって準備体操。老人、小学生の玉入れ競争を皮切りにリレーや踊りなど十八種目を楽しみ、広場には詰め掛けた観衆の歓声がこだました。

大会は、ゲートボールを通じて各地区の交流と心の触れ合いを高めることが目的。競技には県内六地区から三十チーム、約二百人が参加して熱戦を繰り広げた。

▲勝負に関係なく競技を楽しむ選手たち

大会は、ゲートボール連合会主催の第十九回県老人ゲートボール大会が十一月九日、東風平町運動公園多目的広場で行われ、村代表として出場した仲宗根Aが見事初優勝を飾った。

大会は、ゲートボールを通じて各地区の交流と心の触れ合いを高めることが目的。競技には県内六地区から三十チーム、約二百人が参加して熱戦を繰り広げた。

大会は、ゲートボール連合会主催の第十九回県老人ゲートボール大会が十一月九日、東風平町運動公園多目的広場で行われ、村代表として出場した仲宗根Aが見事初優勝を飾った。



▲みんなが集まるコミュニティ広場を目的に完成した遊具設備（スベリ台）

コミュニティ助成事業で越地農村公園に遊具設備完成

農村公園にこのほど自治総合センターの行う平成十一年度セミナーの実施により完成したが、これまでほとんどコミュニティ助成事業により遊具設備（スベリ台）が完成したが、これまでほとんどゲートボール練習場として活用され、他の目的にはあまり使用されていないことから子どもからお年寄までみんなが集まる広場を目指して遊具設備の建設を進めていた。

上間吉夫区長は「この遊具設備の完成は多くの人たちの励ましとご協力の賜物。大いに活用して字の活性化につなげていきたい」とあいさつした。



▲優勝に喜びの仲宗根Aチームの皆さん

村民カレンダー

12月／師走

1 水	○心身障害児通園事業（土日、祝祭日除く毎日）(9:00～17:00 コミセン) ○デイサービス（土日、祝祭日除く毎日）(9:00～17:00 コミセン) ○心配ごと相談（13:30～16:30 コミセン） ○リハビリ教室（13:30～15:30 保健センター）
2 木	○D P T 予防接種 ○各種団体ソフトボール大会（運動公園）
3 金	○糖尿病予防教室②（保健センター）
4 土	○おもちゃ図書館（9:00～12:00 コミセン） ○D T 予防接種（小6 もれ者） ○祖堅方正金管アンサンブルの夕べ（16:30～コミセン）
5 日	○村婦人会創立50周年記念式典（コミセン）
6 月	○健康相談（9:00～11:00 保健センター） ○牛セリ（セリ市場） ○区長会（14:00～2階会議室）
7 火	○1才半・3才児健診（保健センター）
8 水	○心配ごと相談（13:30～16:30 コミセン） ○リハビリ教室（13:30～15:30 保健センター）
9 木	○歯科相談（越地、謝名、仲宗根、玉城）
10 金	○糖尿病予防教室③（保健センター）
11 土	○おもちゃ図書館（9:00～12:00 コミセン） ○小学生ムラ・シマ講座
12 日	
13 月	○健康相談（9:00～11:00 保健センター） ○糖尿病予防教室④（保健センター）
14 火	
15 水	○心配ごと相談（13:30～16:30 コミセン） ○リハビリ教室（13:30～15:30 保健センター）
16 木	○ディケア
17 金	○糖尿病予防教室⑤（保健センター）
18 土	○おもちゃ図書館（9:00～12:00 コミセン）
19 日	
20 月	○健康相談（9:00～11:00 保健センター） ○区長会（14:00～2階会議室）

21 火	○心配ごと相談（13:30～16:30 コミセン）
22 水	○リハビリ教室（13:30～15:30 保健センター） ○天皇誕生日
23 木	○酒田市ふれあい少年の翼来村（28日まで）
24 金	○おもちゃ図書館（9:00～12:00 コミセン）
25 土	
26 日	○健康相談（9:00～11:00 保健センター）
27 月	○御用納め
28 火	
29 水	
30 木	
31 金	○大晦日

1月／睦月

1 土	○元旦
2 日	○新春ロードレース大会（運動公園）
3 月	
4 火	○仕事始め ○成人式（14:00～コミセン） ○新年の集い（16:00～コミセン）
5 水	○区長会（14:00～2階会議室） ○心配ごと相談（13:30～16:30 コミセン） ○リハビリ教室（13:30～15:30 保健センター）
6 木	
7 金	
8 土	○おもちゃ図書館（9:00～12:00 コミセン）

■ 每年この時期になると新
年号の表紙を何にしようか
と頭を悩ませる。また、愛
読者の中には今年の表紙は
何だろうと心待ちにしてい
る方もいらっしゃるかもし
れません。まだ時間もたつ
ぶりありますので皆様のご
期待に応えられるよう頑張
ります。

■ ミニニシが秋の深まりを
告げ、道行く人たちの装い
も冬の気配を感じる中、さ
あ～今月は一九九九年を締
めくくる記念すべき最後の
月。

編集後記